

4月～特別障害者手当などが改定されました

福祉課 ☎ 66-1106

- ・特別障害者手当
27,350円(旧27,200円)
 - ・障害児福祉手当
14,880円(旧14,790円)
 - ・経過的福祉手当
14,880円(旧14,790円)
- ※県加算額は変わりません。

手話通訳者を派遣します

福祉課 ☎ 66-1106

講演会や会議などへ手話通訳者を派遣します。

派遣費用 1時間3,000円程度(交通費別)

申し込み 講演会など開催日の2週間前までに直接または電話で福祉課へ。

自費出版顕彰の申請受付

生涯学習課 ☎ 66-1167

対象 平成31年4月1日～令和2年3月31日に、教育文化の振興にふさわしい内容出版物を自費で出版された方(自己の宣伝、営利目的、団体の記念誌などは対象外)
※申請には3冊の図書が必要です。
申し込み 6月26日(金)までに直接生涯学習課へ。

環境にやさしい補助金あります

環境清掃課 ☎ 57-4100

補助金メニューを使って、地球にやさしい生活を目指しましょう。

申請は **クリーンセンター**へ

地球温暖化対策設備導入費補助金

※工事着手・引渡前申請

対象 4月1日～令和3年3月10日に工事完了・引渡終了できる自ら居住する(予定含む)住宅に以下の設備を設置する方(新築住宅、既存住宅、建売住宅、店舗併用住宅)

補助額	設備	補助額
	太陽熱利用システム	1㎡あたり1万円(上限5万円)
	リチウムイオン蓄電池	上限5万円
	電気自動車等充電電設備	上限2万5千円
	家庭用燃料電池システム	上限5万円
	家庭用エネルギー管理システム(HEMS)	上限1万円
	地球温暖化対策設備一体的導入	上限12万円

市ホームページ▶ [地球温暖化対策設備](#) 🔍 検索

次世代自動車購入費補助金

※購入後申請

対象 新車で燃料電池自動車(FCV)を購入する個人または法人
 ※FCVとは、水素を燃料とし、搭載された燃料電池によって駆動する検査済自動車。

補助額 車両本体価格の5%(上限30万円)



生ごみ処理機等購入費補助金

※購入後申請

対象 4月1日～令和3年3月31日に市内店舗(市が認める団体を含む)で購入した方

補助額 購入金額の45%

種類	容量と基数制限	限度額	持ち物
生ごみ堆肥化容器(コンポスト)	100リットル以上(1世帯2基まで)	1基につき3,000円	・領収書 ・印鑑 ・通帳 ・保証書(生ごみ処理機のみ)
密封発酵容器(ぼかし容器)	9リットル以上(1世帯2基まで)	1基につき1,000円	
生ごみ処理機	1世帯1基まで	15,000円	

浄化槽補助金

※着手前申請

対象 4月1日以降、建築確認申請を伴わずに合併処理浄化槽を設置する、市街化調整区域内に住む単独処理浄化槽やくみ取り便槽を使用している方※下水道事業計画区域を除く

補助額 設置費の50%、5人槽 332,000円 7人槽 414,000円 8人槽以上 548,000円
 ※単独処理浄化槽・くみ取り便槽を撤去する場合は、90,000円上乗せ。

その他 申請前に環境清掃課に必ず相談してください。